

平成26年度（第51年度）

## 事業報告

（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

### 1. 事業報告

価格変動をはじめ近年の消費不振や価格低迷によって影響を受ける生産者の経営安定や再生産の確保を図るため、著しい価格低落があった主要な野菜に対し岡山県野菜価格安定促進事業および特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における価格補てん金・価格差補給交付金等の交付を行い、もって国民消費生活の安定に資する事業を行いました。

### 2. 制度の改正

業務対象年間等について業務方法書を変更し拡充強化、適正化をはかりました。

#### （1）岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

補てん金交付があった業務区分および予約数量が減量となった業務区分について新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また京都青果卸売株式会社および尼崎中央青果株式会社の2社を対象市場より削除しました。

#### （2）特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（公1事業）

補給交付金交付があった業務区分および予約数量が減量となった業務区分、また特定野菜供給産地育成価格差補給事業において重要特定野菜に位置付けられたアスパラガスの業務区分については、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また、宇印宇都宮青果株式会社を削除したほか、名称や住所に変更があった対象市場、卸売業者については変更を致しました。

#### （3）契約特定野菜等安定供給促進事業（公1事業）

本事業につきましては参加がなく事業は行われませんでした。特定野菜等供給産地育成価格差補給事業と併せて業務対象年間を変更致しました。

#### （4）指定野菜価格安定対策資金の円滑化に資する事業（公1事業）

指定野菜価格安定対策事業造成計画に基づいた結果、独立行政法人農畜産業振興機構へ納付する平成26年度県補助金はありませんでした。

### 3. 事業実績

交付予約数量は、見直して適正化を図り11,035トン(前年度より455トン減)で、これに対する準備金473,606,900円(前年度より24,499,500円減)を造成しました。

春野菜は、3月下旬から気温上昇とともに天候にも恵まれ、生育の遅れていた露地野菜が一斉に出回り、4月の価格は低迷しましたが、その後連休までの低温の影響により、全般に出回り量が少なくなり、5月、6月は単価高で推移しました。

夏野菜は、6月がカラ梅雨傾向であったため病害虫の被害も少なく、果菜類中心に出回り量が一気に増加し、7月は価格が急落しました。8月に入ると相次ぐ台風の襲来、降雨・曇天による日照量不足の影響により出荷量が激減し、トマト等の価格は一時高騰しましたが、9月以降の良好な天候により、夏秋産地の順調な出荷、施設産地の前倒し出荷も重複したことにより、価格は10月から12月まで低迷しました。

冬野菜は、12月の寒波襲来後、出荷量が減少し価格は回復し、一部品目を除き3月まで堅調に推移しました。

こうした状況下で、価格補てん金・価格差補給交付金の交付額は、54,996,847円(平成26年度事業で3月末日までに対象出荷期間の終了する業務区分)となり、前年度同期対比約120%の交付を行いました。

#### (1) 岡山県野菜価格安定促進事業(公1事業)

交付予約数量は4,085トン(前年度より325トン減)で、これに対する価格補てん準備金総額161,212,400円(前年度より16,382,000円減)を造成しました。

価格補てん金の交付額は20,034,211円(平成26年度事業で3月末日までに対象出荷期間の終了する業務区分、前年度より659,191円増)で補てん率は12.4%となりました。

交付率の高い業務区分は「とうがん・7月～10月」40.0%、「はくさい・11月～12月」39.7%、「トマト(ミニトマト)・7月～9月」36.7%で「とうがん・7月～10月」の12,737,806円が最も多い交付額となりました。

#### (2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業(公1事業)

##### ① 特定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は1,495トン(前年度より45トン減)でこれに対する価格差補給交付準備金総額は70,290,400円(前年度より1,514,500円減)となりました。

このうち事業の約3割を負担する国分31,009,335円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額

の39,281,065円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は4,449,729円（平成26年度事業で3月末日までに対象出荷期間の終了する業務区分、前年度より1,752,153円増）で交付率は6.3%となりました。

交付率の高い業務区分は「すいか・中国ブロック・7月～8月」64.2%、「アスパラガス(グリーンアスパラガスに限る)・近畿ブロック・7月～9月」17.4%で「すいか・中国ブロック・7月～8月」の2,406,607円が最も多い交付額となりました。

## ② 指定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は5,455トン（前年度より85トン減）でこれに対する価格差補給交付準備金総額は242,104,100円（前年度より6,603,000円減）となりました。

このうち事業の約5割を負担する国分121,129,148円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の120,974,952円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は30,512,907円（前年度より6,654,283円増）で交付率は12.6%となりました。

交付率の高い業務区分は、「春夏にんじん・中国ブロック・6月～7月」99.2%、「春夏にんじん・中国ブロック・3月16日～5月」94.9%、「冬にんじん・中国ブロック・11月～12月」77.4%、「夏ねぎ(青ねぎ(こねぎを除く))・近畿ブロック・7月～9月」52.4%、「秋冬ねぎ(白ねぎ)・中国ブロック・1月～3月」44.9%、「冬キャベツ・中国ブロック・11月～12月」44.5%、「夏ねぎ(青ねぎ)・中国ブロック・7月～9月」39.4%、「夏秋トマト(ミニトマトを除く)・近畿ブロック・7月～9月」36.8%、「春キャベツ・中国ブロック・4月～5月15日」35.8%、「春ねぎ(こねぎを除く)・近畿ブロック・4月～6月」34.6%、「夏秋きゅうり・近畿ブロック・7月～9月」32.0%で、「夏ねぎ(青ねぎ)・中国ブロック・7月～9月」5,428,174円が最も多い交付額となりました。

## 事業報告の附属明細書

### 1. 会員

(単位：会員)

区分	25年度末	26年度増加	26年度減少	26年度末
市町村	21	1	0	22
農協	9	0	0	9
連合会	2	0	0	2
合計	32	1	0	33

### 2. 基本財産

(単位：千円)

区分	25年度末	26年度増加	26年度減少	26年度末
県受入補助金	25,005	0	0	25,005
特別積立金	21,000	0	0	21,000
合計	46,005	0	0	46,005

### 3. 役職員

(単位：名)

区分	25年度末	26年度増加	26年度減少	26年度末
理事	11	2	2	11
監事	3	1	1	3
運営協議会員	6	4	5	5
職員	(2) 3	(1) 1	(1) 1	(2) 3
合計	(2) 23	(1) 8	(1) 9	(2) 22

(注) ( ) は、兼務職員内数です。

### 4. 預貯金・有価証券・国債

(単位：円)

区 分	25年度末	26年度増加	26年度減少	26年度末
普通預金(農中)	10,668,066	212,680,604	214,642,916	8,705,754
〃 (JA岡山)	15,171,775	7,454,426	18,548,497	4,077,704
〃 (中銀)	2,578,965	91,254,108	93,416,595	416,478
定期預金(農中)	112,750,042	151,639,042	165,750,042	98,639,042
〃 (JA岡山)	3,000,000	0	0	3,000,000
有価証券(農中)	200,000,000	0	0	200,000,000
国債(中銀)	89,894,958	89,979,784	89,894,958	89,979,784
合 計	434,063,806	553,007,964	582,253,008	404,818,762

## 5. 主な会議及び業務

### (1) 定時総会

開催月日 平成26年 6月 9日  
開催場所 岡山市北区下石井2-6-41  
ピュアリティまきび 会議室

#### 議決事項

第1号議案 平成25年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録承認の件。

(原案可決)

第2号議案 理事監事の選任の件。

(原案可決)

第3号議案 業務方法書の変更案承認の件。

(原案可決)

#### 報告事項

- 1) 平成26年度事業計画書について
- 2) 和気町の加入について
- 3) 平成26年度収支予算書について
- 4) 平成26年度資産運用について
- 5) 平成26年度資産調達及び設備投資の見込みについて
- 6) 平成26年度借入金の最高限度について
- 7) 平成26年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 8) 定期提出書類について

### (2) 理事会

- ① 開催月日 平成26年 5月20日  
開催場所 J A全農おかやま 第1会議室  
審議事項
- 1) 平成25年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
  - 2) 理事監事の選任について
  - 3) 業務方法書の変更案について
  - 4) 定期提出書類について
  - 5) 第50回定時総会の開催ならびに提出議案について
  - 6) その他

- ② 開催月日 平成27年 2月16日  
開催場所 JA全農おかやま 第1会議室  
審議事項 1) 平成27年度事業計画書案について  
2) 矢掛町の加入について  
3) 平成27年度収支予算書案について  
4) 平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについて  
5) 平成27年度借入金の最高限度について  
6) 平成27年度余裕金の預入ならびに運用先について  
7) その他

(3) 監査

- 実施月日 平成26年 5月12日  
実施場所 JA全農おかやま 第2会議室  
監査項目 平成25年度決算監査

(4) 運営協議会

- ① 開催月日 平成26年 4月30日  
開催場所 JA全農おかやま 第3会議室  
協議事項 1) 平成25年度事業報告、事業報告の附属明書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について  
2) 理事監事の選任について  
3) 業務方法書の変更案について  
4) 平成26年度第1回理事会・第50回定時総会の開催ならびに提出議案について  
5) 運営費の捻出について  
6) その他
- ② 開催月日 平成26年 7月15日  
開催場所 JA全農おかやま 第3会議室  
協議事項 1) 運営費の捻出について  
2) その他
- ③ 開催月日 平成27年 2月 6日  
開催場所 JA全農おかやま 第3会議室  
協議事項 1) 平成27年度事業計画書について  
2) 矢掛町の加入について

- 3) 平成27年度収支予算書について
- 4) 平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 5) 平成27年度借入金の最高限度について
- 6) 平成27年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 7) その他

(5) 主な業務及び事務処理事項

- 平成26年 4月 1日 平成26年度野菜価格安定事業事務処理基準を策定。
- 平成26年 4月 2日 岡山県野菜価格安定促進事業及び特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更申請を岡山県へ提出。
- 平成26年 4月 9日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る平成25年度事業実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成26年 4月10日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実施状況報告書(平成25年度3月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 平成26年 4月10日 平成26年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金交付に関する申込ならびに価格補てん金交付契約の締結。(対象出荷期間の終了が2月末日までの業務区分。)
- 平成26年 4月10日 平成26年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込ならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結。
- 平成26年 4月10日 平成26年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成26年 4月14日 理事監事の変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成26年 4月24日 平成26年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る準備金(負担金)を徴収。
- 平成26年 4月24日 平成26年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収。
- 平成26年 4月25日 和気町より加入預り金の入金。
- 平成26年 5月13日 野菜価格安定事業の推進に関する委託業務

のうち生産出荷等状況調査(対象野菜：夏秋トマト)を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、6月18日・7月18日・8月24日・9月18日・11月6日に実施。

平成26年 5月22日 平成26年度緊急需給調整推進事業実施計画承認申請書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。

平成26年 6月17日 岡山県野菜価格安定促進事業・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業・契約特定野菜等安定供給促進事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。

平成26年 6月19日 平成26年度岡山県野菜価格安定促進事業及び特定野菜供給産地育成価格差補給事業に係る負担金の納入依頼を会員市町村・JA全農おかやまへ提出。

平成26年 6月26日 平成26年度県野菜生産安定基金造成事業費補助金交付申請書を岡山県へ提出。

平成26年 6月26日 平成26年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業費補助金交付申請書を岡山県へ提出。

平成26年 6月30日 定期提出書類(事業報告書等)を岡山県に電子申請にて提出。

平成26年 7月 3日 理事監事の変更届出書を岡山県に電子申請にて提出。

平成26年 7月 4日 平成26年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金に関する申込み及び価格補てん金交付契約の締結。

平成26年 7月 4日 平成26年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る申込み及び特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金交付契約の締結。

平成26年 7月 7日 平成26年度緊急需給調整推進事業助成金交付申請書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。

平成26年 7月 8日 野菜価格安定制度説明会を開催。  
岡山県農林水産総合センター 農業大学校  
研修交流ホールにて開催。

平成26年 7月14日 平成26年度岡山県野菜価格安定促進事業・特定野菜等供給産地育成価格差補給事

業に係る準備金(負担金)を徴収。

- 平成26年 7月14日 平成26年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成26年 7月22日 平成26年度県野菜生産安定基金造成事業費及び特定野菜等供給産地育成価格差補給事業費補助金の概算払請求書を岡山県へ提出。
- 平成26年 7月31日 管理運営分担金を会員農協・JA全農おかやまから徴収。
- 平成26年 9月 5日 緊急需給調整推進事業における産地情報調査員設置事業を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、10月23日・11月21日・12月22日・2月2日・2月13日に実施。
- 平成26年10月15日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実施状況報告書(平成26年度9月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 平成26年10月22日 定期提出書類(事業報告書等)の修正を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成26年10月24日 定期提出書類(事業報告書等)の修正を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成27年 2月 4日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。
- 平成27年 2月13日 平成27年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結。
- 平成27年 2月23日 平成27年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成27年 2月27日 平成27年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収。
- 平成27年 2月27日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業・契約特定野菜等安定供給促進事業業務方法書の変更申請を岡山県へ提出。
- 平成27年 3月11日 平成26年度野菜価格安定事業の推進に関する委託業務の実績報告書を独立行政法

人農畜産業振興機構へ提出。

- 平成27年 3月11日 平成27年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結。
- 平成27年 3月11日 平成27年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成27年 3月16日 平成27年度野菜価格安定事業の推進に関する委託業務応募書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成27年 3月19日 平成26年度緊急需給調整推進事業の実績報告(兼精算払請求)書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成27年 3月26日 平成27年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収。
- 平成27年 3月26日 定期提出書類(事業計画書等)を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成27年 3月31日 平成26年度県野菜生産安定基金造成事業実績報告書を岡山県へ提出。
- 平成27年 3月31日 平成26年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実績報告書を岡山県へ提出。
- 平成27年 3月31日 平成27年度野菜価格安定事業の推進に関する委託業務を受託。
- 平成27年 3月31日 準備金残高証明書及び加入預り金残高を会員農協へ送付。